



森林資源の積極的な活用を

三宅和広 議員

天童市は総面積の33%が林野面積である。その森林資源を積極的に活用する必要がある。

林道整備、境界線確定、木質バイオマスボイラーの活用など、森林資源を積極的に活用するための本市での現在の取組状況は。

山本市長 森林資源の活用

の面では、現在実施している県産材の間伐材を利用した中学校への木工教材の提供のほか、今後は、民間事業者による森林経営計画や木質バイオマス発電等の計画の発案についても、関係機関と連携しながら支援し

ていきたい。

また、採算性の観点などから森林所有者による伐採等が進んでいないため、森林環境譲与税等を活用した作業道整備も含めた間伐等を検討していきたい。



▲高性能林業機械・ハーベスター

ひとり親家庭の養育費確保を

離婚後に養育費を受け取らずに生活しているひとり親家庭が相当数ある。

ひとり親家庭が困窮に陥ることなく子どもが健やかに成長するために、国の補助金を活用してひとり親家庭の養育費を確保するための具体的な支援を実施してはどうか。

山本市長 県では、ひとり

親家庭自立促進計画に基づき、養育費に関する広報啓発や離れて暮らす親子の面会交流を支援する事業を実施している。また、関係機関と意見交換を行い効果的な養育費確保対策を検討するとしている。

本市としては、県と歩調を合わせ、ひとり親家庭の相談に丁寧に応じ適切な助言を行うとともに、今後とも相談内容や相談件数の状況を注視していく。